

授業科目(ナンバリング)	日本国憲法 (AD213)			担当教員	※伊佐 智子		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>この講義では、日本国憲法の基本的な内容、国家制度、国民の権利、国家の統治機構の在り方や関係について理解することを目標とする。</p> <p>憲法とは何か、その骨格はどういうものか、なかでも、基本的人権とは何か、国会、行政、司法という統治機構との関係についてしっかり理解し、我々の生活のなかで憲法がどのように関わっているのか、について、具体的事例を検討する。こうして日本国憲法に関する基礎的な知識を修得することを目的とする。</p> <p>本講義は、教員採用試験、公務員試験、社会福祉士国家試験等の基礎知識として役に立つ。</p>							①②③⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法	評価比率
専門力	日本国憲法の基本的な内容、国家制度、国民の権利、国家の統治機構について理解する。					小テスト レポート	10% 20%
情報収集、分析力	社会で生じている人権問題等について、自分なりに考え、判断できる。					小テスト レポート	10% 40%
コミュニケーション力							
協働・課題解決力							
多様性理解力	日本国憲法に関心を持ち、私たちの日常生活と憲法がいかにかわるかにについて認識する。					小テスト レポート	10% 10%
出 席						受験要件	
合 計						100%	
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>本講義は、レポートをもって評価する。ただし、学期途中で課される小テストの評価を加味し総合的に評価する。そこにおいて、憲法についての基礎的な知識や論点を理解できたか評価する。フィードバックは、小テストの理解状況を適宜公表する。</p>							
授 業 の 概 要							
<p>本講義は、日本国憲法の条文(教科書末尾に掲載)、指定教科書、配布するレジュメを頼りにしながら学ぶことを前提とする。講義内容は、日本国憲法の全体的構成を理解すること、特に重要な基本的人権や、国会、内閣、裁判所など国家的組織について、自分たちの生活にそれがいかに関わっているかを学習していく。その際、具体的な裁判例や、事件なども参考にする。これにより、受講者が日本国憲法の基礎的な知識を習得し、社会人として生活する上での責任を認識してもらう。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>							
教 科 書 ・ 参 考 書							
<p>教科書：中村英樹・井上亜紀、相澤直子著『エッセンス憲法〔新版〕』(法律文化社、2024年)</p> <p>参考書：講義中に指示する。指定図書：教科書と同じ。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・予習は、事前に指定したテキストの該当箇所を通読し、ノートにポイントを書くこと。講義では、手書きでノートをとること。復習では、講義で配布したレジュメを見直ししながら、テキストへの理解を深めること。法律用語は、事前に自分で調べることが望ましい。</li> <li>・日本国憲法は、将来、社会人として身に付けておくべき知識である。社会生活の基礎的秩序を規定するものである。新聞報道の記事などにも、憲法のキーワードが頻出するため、社会の理解に役立つ。</li> </ul>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション 序 日本国憲法の成立	授業の進め方、授業の予定について説明する。 憲法について入門的な説明を行い、大日本帝国憲法から日本国憲法への成立過程について学ぶ。	予習：教科書の序と付録（大日本帝国憲法）に目を通し、ポイントをノートにまとめる。復習：教科書とノートを見直す。
2	第Ⅰ部 基本的人権 1章 人権の保障 2章 幸福追求権	人権の考え方、幸福追求権、平等権について学ぶ。	予習：教科書第Ⅰ部第1, 2章を通読し、ポイントをまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
3	3章 精神的自由権	思想・良心の自由、信教の自由、学問の自由、表現の自由、集会の自由について学ぶ。	予習：教科書第Ⅰ部第3章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
4	4章 経済的自由権 5章 人身の自由	職業選択の自由・居住移転の自由、財産権、人身の自由、被疑者、被告人の権利について学ぶ。	予習：教科書第Ⅰ部第4, 5章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
5	6章 受益権と社会権 7章 参政権	受益権、社会権、社会権、参政権及び選挙制度について学ぶ。	予習：教科書第Ⅰ部第6, 7章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
6	8章 国民の義務	勤労、教育、納税の義務について学ぶ。	予習：教科書第Ⅰ部第8章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
7	第Ⅱ部 統治機構 1章 天 皇	天皇の地位と権能について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第1章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
8	2章 平和主義	9条の解釈、安全保障の在り方について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第2章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
9	3章 国会(1) I, II, III	国会の性格、構成、権能について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第3章Ⅰ～Ⅲを通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
10	3章 国会(2) IV, V, VI, VII	議院、国会議員、国会活動、政党について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第3章Ⅳ～Ⅶを通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
11	4章 内 閣	内閣の組織と権能、議院内閣制について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第4章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
12	5章 裁判所	司法権、裁判所の組織と権能、違憲審査制、裁判所の活動について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第5章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
13	6章 財 政	国の財政、予算、決算について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第6章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
14	7章 地方自治	地方自治、条例制定権について学ぶ。	予習：教科書第Ⅱ部第7章を通読し、ポイントをノートにまとめる。 復習：教科書とノートを見直す。
15	まとめ	憲法の全体像を理解し、国民の一人として、その権利や責任を再認識する。	予習：教科書の振り返りをする。 復習：全体の振り返りをする。
16	定期試験	レポート	定期試験の準備